



学校だより

学校の教育目標 「じりつする子供の育成」



学校の様子をご覧ください。

<http://www.nyuzen-e.tym.ed.jp/>

夏休みになります

校長 斉藤 康

いよいよ明後日は1学期の終業式があります。子供たちにとっては待ちに待った夏休みです。(私たち教職員は、皆様と同様にももちろん休みではなく、1学期のまとめや2学期の準備、研修会への参加や運営、調査資料の提出等・・・勤務が続きます)「夏休み」は「いつ、どこで、何を、どうするか」子供が自分自身で決められる自由度の高い期間だと思います。そのため、親と子が触れ合う機会がもちやすい期間だとも考えます。私自身のことを振り返ってみると、我が子と触れ合う時間なんてあっという間に過ぎてしまいました。(私の子供はもうすでに大人です。子供が小学生のときにもっとこうしていればよかったなあ・・・と今更ながら思っています。もう遅いのですが・・・)子供が「夏休み」だからこそできる親子の触れ合いがあると考えます。家族から愛情をたっぷり注いでもらい、様々なことにチャレンジし、子供たちにとって有意義な期間にしてほしいと思っています。そして、2学期の始業式にはたくましく成長した姿が見られることを楽しみにしています。

学習参観・学年懇談会 7月2日(木)

1学期最後の学習参観、そして学年懇談会でした。子供たちは、家族の姿を見つけると、とても嬉しそうでした。いつも以上にはりきって学習に参加していました。また、皆様には学年懇談会にも積極的にご参加いただき、感謝しております。今後も皆様と一緒に「子供のよりよい成長」に向かって教育活動を推進していきます。



縦割り班での掃除始めました 7月7日(金)

縦割り班(異学年の混ざったグループ)による掃除を始めました。担当の場所を6年生が中心となり掃除をします。黙々と掃除に取り組む姿が見られました。「溝の隙間に入っていた砂をきれいにとったよ」と言ってくれ子供もいました。「やったぞ」という満足感をもっているように見えました。



特別講師による習字の学習 7月14日（火）

習字の講師として兵庫俊子先生が来校され、5年生の習字を指導していただきました。自ら書かれる文字は当然素敵です。さらに子供たちへの教え方も教師の私たちが感心させられるほど、素晴らしい指導でした。子供たちは、兵庫先生に教えてもらった筆の使い方等を意識しながら真剣に取り組んでいました。とても充実した授業になりました。次回は、他学年にも書初めの練習を指導していただく予定です。



「人権の花」伝達式 7月15日（水）

人権の花運動は、子供たちが協力して花を育てる体験を通して、生命の尊さを学び、思いやりや協力する心を育むことを目的とした人権教育活動です。花を育てること自体が目的ではなく、その過程で互いを認め合い、支え合う心を育てることを大切にしています。人権擁護委員等の方々からいただいた花を夏休みに育て、夏休み明けには様々な施設へ届ける予定です。思いやりがこもった花に成長してくれることを期待しています。



第1回学校評議員会 7月17日（金）

今年度、学校評議員を務めていただくのは

米澤一博 様（入善地区区長会長）	寶泉裕介 様（PTA 副会長）
魚津泰之 様（入善高等学校長）	大角 瞳 様（東町住宅地区長）
竹島瑞恵 様（にゅうぜん保育所長）	

の5名の方々です。第1回目は実際の授業を見ていただいた後、学校の運営や1学期の取組について説明させていただきました。学校評議員の方々からは、ご助言を賜りました。そのご助言は、今後の学校運営に取り入れていきたいと考えています。

「にゅうぜん電子図書館」を活用します

入善町では、タブレット端末を使った「にゅうぜん電子図書館」の利用を進めています。電子図書館の大きな魅力は、学校の図書室にはない本をその場で探して、手軽に借りて読める点や子供たちが自分の興味に合わせて、様々なジャンルの本に出会えることです。また、文字の大きさを変えられるなど、デジタルならではの読みやすさも魅力の1つです。すべての学年が新しいアカウントで入ることができるので、今後少しずつ使い始めていく予定です。紙の本と電子書籍のよさを生かし、子供たちの読書活動を充実させてまいります。

